

# ぐるめ散歩

中華料理

## 中華料理 丸仲

昭和47年の開店以来、半世紀にわたって味を守り続ける町中華の店。

安くボリュームがあり、昼は会社員などのランチ、夜は家族連れや若者のグループなどでにぎわう。

メニューはラーメン、野菜炒めんなど麺類が23種、チャーハン、中華丼、オムライスなどご飯類10種、酢豚、ナス味噌炒め、麻婆豆腐など肉・一品料理22種、春巻きなどの前菜12種と



伊藤さん(左)とフロア担当のカレンさん

☎3488-2352 和泉本町3-8-6 営業=午前11時30分~午後2時、5時~8時 月・火曜休み

## 半世紀守り続ける町中華の味 父親直伝の特製餃子やラーメン



なじみの中華料理が並ぶ。同店特製の味付けをした餃子が人気で、昔ながらのしょうゆラーメンもファンが多い。ランチタイムの定食も好評だ。

オーダーを受けてから一品ずつ調理するため辛さや塩加減などの注文にも応じている。

店主の伊藤ゆかりさん(48)は、創業者の水越勲さ

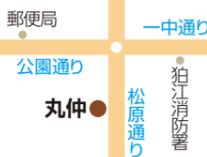
ん・和子さん(いづれも故人)の娘で、23年前に家業を継ぐことを決心、父の指導で腕を磨き、その味を守り続けている。

店は家族が助け合いながら切り盛りしており、アットホームな雰囲気。テーブル3卓とカウンター席に加えて畳敷きの座敷があり、合わせて30人ほどが利用できる。子どもの頃から通っているという常連客も多い。

伊藤さんは「昔ながらの気取らない町中華を味わってください」と話している。

### ■おすすめMENU■

- ① ナス味噌炒め ¥770
- ② チャーハン餃子セット ¥990
- ③ 野菜炒めん ¥950 / ラーメン ¥700 / ワンタン ¥750 / 特製餃子6個 ¥490 / 春巻き ¥550 / レバニラ炒め ¥680 / 若鳥の唐揚げ・中 ¥880 / 酢豚・中 ¥990 / 麻婆豆腐 ¥770 / チャーハン ¥780 / オムライス ¥900 (税込み)



## 粕江駅前の「ほこみち」パンマルシェなど開催

歩行者専用道路に生まれ変わった粕江駅前の南北自由通路と、エコルマホールなどが入るエコルマ1と小田急線との間の側道で4月1日頃から「ほこみち」の活用が始まった。

粕江市では、歩行者の快適な空間と粕江駅周辺のにぎわいを創ることを目的に、国が令和2年に創設した「ほこみち(歩行者利便増進道路)」制度として事業を進めている。ほこみちを活用することで通常は難しいテーブルやイスの設置、キッチンカーの営業など歩道上の道路の占有が柔軟に認められるようになる。

粕江市では、小田急線の立体交差化に合わせて行われた粕江駅北



ほこみち

口の再開発から25年以上が経過し、リニューアルの必要性が高まる中で、同時期に高架下にある小田急マルシェのリニューアル計画が企画されたため、小田急マルシェと道路が一体となった事業として推進することにした。

今回整備された歩行者専用道路は、曲線を基調とした模様を描くように3色でカラー舗装し、各所にベンチを置いた。また、40台収容の自転車駐輪場を新設した。

ほこみちの運営は市と粕江市商工会で設立した一般社団法人粕江まちみらいラボがあたり、「毎日

の暮らしをもっと豊かに、駅前の空間をもっと楽しく」をテーマにイベントを企画した。4月15日頃から26日まではキッチンカーが2、3台ずつ日替わりで軽食などを販売。20日頃から26日までは市内のパン屋やカフェなど8店による春のパンマルシェを催し、人気を呼んだ。

また、粕江駅周辺を安心して通行できるよう、自転車を押して歩く「おしチャリ」に協力を利用者に呼びかけている。



パンマルシェ

## PTA連合会にクリーニング会社が協力 不要な制服をリサイクル

中学の卒業生などから回収 クリーニングして配布

卒業などで不要になった制服(標準服)を有効活用しようと粕江市立学校PTA連合会(上田英司代表)が以前から取り組んでいるリサイクル活動に、市内のクリーニング会社が協力、3月から4月にかけて回収とクリーニングを行った。

協力したのは(株)つくば商会(本社:東和泉1-34-22)で、同社が運営するクリーニング店「Baluko Laundry Place 粕江」(和泉本町2-33-22)で3月23日頃から4月7日頃に市内の中学校の制服の回収を初めて行った。回収した制服やワイシャツ、ブラウス、ネクタイ、リボンなどは粕江第一中学校123点、粕江第二中学校56点、粕江第三中学校43点の合計222点。粕江第四中学校は3年前に制服が変わったため持ち込まれなかった。



不要になった制服を店舗で回収

同連合会は、中学校の制服のリサイクルを学校ごとに無償で行ってきた。一昨までは家庭で洗濯したりクリーニングした制服を通っていた学校へ持ち込み、PTA室などで保管、希望者に渡していた。

令和4年に粕江市と災害時応援協定を結んでいるつくば商会が、災害時に限らず、地元のために地域貢献をしようと、昨年からは同連合会に協力することにした。各中学に持ち込まれた制服類約190

点は同社が預かった後、すぐに無償でクリーニングし、防虫衣類カバーに入れて再度各中学に届けた。制服は見違えるようになり、引き取りが増えた。

同社によると、今年、店で受け付けを行ったのは「卒業後は学校へ行く機会が少ない」「学校が開いていない土・日曜日でも持ち込める場所を」という声に応えたものだという。また、昨年は学校での保管期間が長く、汚れやシワのほか、カビなどが発生したことから、保管期間を短縮して早めにクリーニングするため、店で受け付けることにしたという。

同連合会によると、リサイクル制服の提供は、受験を控えた3年生優先などの基準を設けており、転校生や体の成長で服が合わなくなった生徒が利用している。服の中では上着やワイシャツが人気という。

同連合会では、次の回収は各中学ごとに期間を決めて学校で受け付ける予定。集まった制服は同社がクリーニングを行う。

## 多摩川統一清掃に1,570人 河川敷から290kg回収

多摩川統一清掃が4月13日に行われ、小学生から高齢者まで51団体約1,570人が参加した。

参加者たちは多摩川五本松から駒井町3-25先の警視庁白バイ訓練コース付近まで約2.5kmにわたって、河川敷や堤防のゴミを集めて回った。

44回目のこの日は初夏を思わせる陽気で、まだ桜も散り残るなか、参加者たちは汗をぬぐいながら草むらに分け入ったりしてゴミを集めた。回収したゴミは多摩川緑地公園グラウンドに集められたが、紙袋やポリ容器、空き缶、ペットボトルなど約290kgにのぼ



多摩川の河川敷でゴミを拾う参加者

が6月9日午後1時からエコルマホールで公開講座「第9回粕江市歯科医師会市民健康フォーラム21~口から育つ心とからだ、口からはじめる健康、長寿~」を催す。

当日は昭和大学歯学部

口腔衛生学講座教授の弘中祥司

さんが「子どもの食べる機能を育てる」、東京大学定量生命科学研究教授の小林武彦さんが「なぜヒトだけが老いるようになったのか」と題して講演する。

## 粕江市歯科医師会が 6月9日に健康フォーラム

参加無料で先着200人にプレゼント。

問い合わせ ☎3488-7711 粕江市歯科医師会事務所。